

## 第8号様式（第9条関係）

## 武藏野市生涯学習事業費補助金事業実績報告書

武藏野市長 殿

武藏野市生涯学習事業費補助金の交付決定を受けた事業について、武藏野市生涯学習事業費補助金交付要綱第9条の規定により、添付書類を添えて、下記のとおり報告します。

## 記

報告年月日	令和5年12月6日
団体名	TEAM299
代表者の肩書及び氏名	[REDACTED]
事業名称	299DOGプロジェクト 第一弾 井の頭公園で遊ぼう！～愛犬と学ぶゲーム体験～ 第二弾 北欧流ノーズワークスポーツ・デモンストレーション ～嗅覚を使ったドッグスポーツが吉祥寺にやってくる！～
事業目的	飼い主の責務である犬のしつけ・マナーについて、参加しやすい形での学びの場の提供、犬と飼い主への理解を深め共生できる社会実現のための社会学習の機会提供、まちの活性化への寄与、動物愛護週間の意義周知
事業対象 ※主な対象者、定員等を記入すること。	犬の飼い主及び一般市民、来街者 第一弾、第二弾とも不特定多数、定員なし
実施日時 ※日時、時期、期間、時間、回数等を記入すること。	第一弾 令和5年9月17日(日) 午前10時～午後5時 (午前10時～、11時～、午後3時～、4時～) 第二弾 令和5年10月21日(日) 午後2時45分～3時25分、3時35分～4時15分)
実施場所 ※施設、会場、地域等を記入すること。	第一弾 井の頭公園野外ステージ 第二弾 吉祥寺北口駅前 (平和通り31 Baskin Robins周辺)
参加者から徴収した費用等	参加費無料
事業内容 ※テーマ、形態（教室・講座・講演会等）、講師・指導者等がいる場合はその氏名、略歴等を含めて具体的に記入すること。	別紙参照
募集、広報 ※事前申込みの有無、申込方法（ハガキ・電話等）、ちらし・ポスター・ダイレクトメール等の配付枚数及び配付場所、時期等を具体的に記入すること。	別紙参照
成果、効果 ※参加者、実施団体、市等への効果等を記入すること。	第一弾、第二弾とも参加者多数。飼い主、一般への効果は非常に大きかった。 第一弾では、ゲーム性を持たせたしつけの楽しさを経験し、日常でも実施できる方法を学ぶ機会を提供できた。 特に第二弾では一般参加者からの反響は非常に大きく、トレーニングによって発揮される犬の能力、ハンドラー（飼い主）と犬の関係を学ぶ機会として成果を上げた。

## 注

- 1 本様式に書き切れない場合は、別紙（A4サイズ、様式自由）を作成し、添付してください。
- 2ちらし、当日の資料等があれば添付してください。

## 添付書類

- 1 武藏野市生涯学習事業費補助金事業決算書（第9号様式）
- 2 補助事業に係る領収書等
- 3 その他市長が必要と認める書類



## 【別紙】

### <事業内容>

第一弾 井の頭公園で遊ぼう！～愛犬と学ぶゲーム体験～

テーマ：飼い主に対する、しつけ・マナーの学びの場の提供

一般に対する、犬への理解と学びの機会の提供、動物愛護週間の周知

形 式：犬と飼い主参加型イベント（ゲーム形式）

ゲーム（犬の遊び）を通してしつけの基本を学び、犬と飼い主の信頼関係を深める

講 師：団体内講師（藤野 茂久美／ドッグトレーナー）

第二弾 北欧流ノーズワークスポーツ・デモンストレーション

～嗅覚を使ったドッグスポーツが吉祥寺にやってくる！～

（吉祥寺ムーフェスタ内、駅前エリアにて実施）

テーマ：犬の能力を知り、犬への理解を深める

より良い共生環境の構築を目指し、まちの活性化に寄与する

形 式：ノーズワークスポーツのデモンストレーション

講 師：JNWSC（ノーズワークスポーツクラブ）より、

所属の講師（9名）及びデモ犬（6頭）派遣

講師氏名（近藤菜緒子、石井礼子、横関保子、野村由美子、鈴木和枝、

高野志保、横関利博、高見未知子、塚本由美）

### <広報>

ポスター掲示（市内、会場内）

チラシ設置・配布（動物病院、店舗、ボスティング、会場、手配りなど）

SNS（Facebook、X(Twitter)、Instagram、LINE）

JNWSCのHPなど（第二弾のみ）

市報掲載（第一弾のみ）

### <事業実施後の所感>

#### 1. 実施内容について

第一弾、第二弾とも屋外での実施であり、天候によって開催が大きく左右されるため心配したが、両日とも天候に恵まれ、来場者も多く大成功だった。

来場者数については、不特定多数が入れ替わり立ち寄るロケーションであったため、正確に計測できてはいないが、おおよそ以下の通り。

・第一弾：ゲーム参加者数 28組（犬30頭）

各回、見学者約100名以上 × 4回 + 通りがかりの見学者多數（測定不能）

・第二弾：2回実施で、観客数約2,000名 + 通りがかりの見学者多數（測定不能）

## 2. 実施に係る経費について

当初、予算計上していたより大幅に削減することができた。

### (1) 第二弾の駐車場代を大幅に節減

- ・計画段階では、各講師が個別に車で搬入予定だったが、当日は資材・デモ犬を一旦先に会場へ搬入、その後会場から離れた駐車場を利用したことで、費用を抑えることができた。
- ・講師のみなさまが事情をご理解下さり、協隔地駐車場から徒歩で会場入りしてださった。
- ・車の台数を減らすため別の場所に集合し、そこから相乗りでお越しくださった。

吉祥寺でのイベントは、常に搬入車両の駐車場問題（場所確保、駐車料金）がネックになる。

今回は、JNWSC様のご理解と手間を惜しまないご協力により経費の大幅削減に繋がった。

### (2) 第二弾の会場設営費の削減

- ・当初、発電機を借りる予定だったが、平和通り商店街様から電源使用の許可をいただけた。
- ・当初予定していたテントのサイズを小さくして、レンタル費用及び設営費を削減。
- ・端数の金額値引き。

### (3) その他費用の削減

#### ・「その他」に計上のヘッドセットについて

当初ハンドマイクでの実施を想定したが、動きのあるイベントでハンドマイクでは困難なことが判明、「ヘッドセット＋スピーカー」のレンタルを検討。

2回分のレンタル料金が結構な金額になるため、所有のポータブルスピーカーの利用を検討。接続できるヘッドセット（マイク）のみを購入する方がはるかに安価なため、そちらを選択した結果、レンタル料金の約1/5程度に削減できた。

頂いた貴重な補助金なので、極力、経費の削減に努めた。

毎回このような形でご協力いただけるとは限らないが、皆さまのご理解とご協力により大幅に経費削減できたことは、非常に有難くとても感謝している。

## 3. 得られた効果について

屋外でのイベントは天候に左右されることから、今年はリスク回避のために2回に分けて実施した。結果的には2回とも天候に恵まれ、大勢の来場者に学びと啓発の機会を提供することができた。

一般の人が犬の能力を実際に目の前で見る機会は少なく、第一弾、第二弾共に、多くの観客から「とても良かった」「犬のすごさを知った」「犬って賢い」といった声が聞かれ、実施の効果は非常に大きかったと実感している。

第一弾では企画段階から成蹊大学ボランティアグループUniが参加、ゲーム参加者への賞状のアイデアや制作、会場設営の他、両回ともに会場運営にも参加。今後も連携を継続していきたい。

市内で犬のイベントが開催できる場所は限られており、商店街との連携で実施できた第二弾のイベントは、TEAM299の過去の実績をご評価いただけた結果と考えている。

今後も市民活動への理解が深まるよう、地元の方々との連携を強化、継続していきたい。

以上